

## 武蔵野市交通バリアフリー事業計画実施推進委員会―第2回―■

日 時：平成18年5月27日（土）14時45分～16時15分

場 所：武蔵野市役所 802 会議室

出席者：委 員 清水委員、榎本委員、伊藤委員、横山(康)委員、横山(正)委員、  
関根委員、後藤委員、入江委員、檜山委員、井上委員、  
事 務 局 伊藤まちづくり調整担当課長、田中主査、入江主事、近藤主事  
傍聴者 1名

### ― 議事要旨 ―

#### □開 会

#### □資料確認

#### □実施状況説明について

事 務 局：吉祥寺駅・三鷹駅・武蔵境駅周辺重点地区の事業内容及び各事業者の対応について整理した資料を提示。

時間の関係上、現地視察をした吉祥寺駅周辺地区を中心にパワーポイントにて説明。

#### □議 論

委 員 長：各事業内容についてご意見、ご感想を受けたいと思います。せっかく、本日は視察してきましたので、視察の順路に沿って進行していきたいと思います。

#### ●道路事業について

委 員 長：本町新道の歩道が整備されましたが、マンホールの上にも視覚障害者誘導用ブロックが設置してありました。良かったと思いますが、何かご意見ありますか。

委 員 長：マンホール上の一部に、つま先が引っ掛るところがありました。

委 員 長：このことについて、事務局はどうですか。

事 務 局：面取りをする必要があり、面取りするよう管理担当部署に連絡しておきます。

委 員 長：歩道の植栽の部分にも、できるだけ歩道部分を広げるために、木を傷めない程度にブロックでカバーしてほしいのですが、同じような材質でカバーすることができませんか。

事 務 局：植栽部分にもできるだけ歩道と同等の製品を設置できないかどうか、管理担当部署に連絡しておきます。

委 員 長：歩道の勾配を平坦にしたことにより歩きやすくなりました。歩道の材質に透水性の製品を使用したのは、バリアフリーと連動しているのですか。また、透水性舗装は一体的に整備していくことを考えていますか。

事 務 局：歩道の横断勾配を4%から1%に改善し、平坦性を確保しました。しかし、平坦性を確保したことから、以前より水が溜りやすくなったため透水性の材質としました。また、前々年度に施工した平和通り（都道）についても、歩道の平坦性を確保するため横断勾配を改善し、同じ透水性の材料を用いております。

委員 長：歩道の横断勾配がゆるくなり、歩きやすくなっていました。また、表面もざらざらして滑りにくいことも分かりました。吉祥寺駅前広場には、雨水が溜まっているところがあり滑りやすかった。そういったところからも透水性の製品は考慮していくことが必要だと思いました。

委員 長：駅前広場は、駅前ということもあり、歩道には石を使用しています。それを透水性舗装に変えていくことはすぐにできないと思いますが、検討は必要だと思います。また、浸水対策の一環として雨水を地下に浸透することは、重要だと考えています。これはバリアフリーだけでなく、一般的に重要な事だととらえています。

委員 長：透水性ブロックのコストは、どのくらいかかるのですか。

事務局 長：一般のインターブロックより割高になります。

委員 長：私道に、雨水枿が壊れている箇所がありました。

事務局 長：担当課に連絡いたします。

委員 長：駐輪禁止区域を示す標識の真ん前に自転車が何台も止められておりました。個人のモラル形成をはかってゆくこともまちづくりには重要だと思わせられました。他に気がついたことはございませんか。

委員 長：歩道・車道の見切り部分に段差がありますが、もっと平滑にしたほうが良いと思います。

委員 長：視覚障害者からすると、危険予知のため歩道・車道の見切り部分には段差（20mm程度）があった方がよい。

委員 長：車椅子使用については、支障ありませんか。

委員 長：この程度の高さなら、特に問題にならないと思います。

## ● 駅事業について

### 吉祥寺駅

委員 長：吉祥寺駅の自由通路の点字ブロックが途中で途切れています。連続して設置されていることが大切ですが、JR・京王との連携はどうなっていますか。

事務局 長：途切れている理由として、管理区分の問題があると思います。

委員 長：では、今後、要望していく内容ですね。

委員 長：京王電鉄のエスカレーターを利用してどうでしたか。

委員 長：利用する際には、インターホンで駅員を呼ぶ仕組みになっていました。

委員 長：駅員の介助によって車椅子の方が利用している間は、上下にチェーンを張って通行規制していますから、他の大勢の方がエスカレーターを利用できなくなります。多様な人々が同時に利用できるエレベーターの設置をお願いしたいですね。

委員 長：車椅子使用の方にJRの古いタイプの券売機を利用していただきましたが、手が届かなかったり、ボタン表示が見えにくい位置にあたりました。

委員 長：券売機がバリアフリー対応型であったとしても、足回りが入らず、もう工夫して欲しい。

委員 長：新しい券売機のタッチパネルも斜めになっていて、車椅子の方の目の高さからすると見えにくいように感じました。

京王電鉄の多機能トイレを見ましたが、どうですか。

委員 長：多機能トイレは広くてとても良かったと感じました。でも、少し広すぎて、やりすぎかなとも思いました。

委員 長：トイレトペーパーの位置は左側だけのようでしたので、いろんな人に対応しているとはいきれないように感じました。広いことはとてもいいことですが、もうひとつ機能上の配慮が必要だと感じました。

委員 長：アメリカの空港など利用して感じたことは、ちょっと広いトイレで十分であるということです。それと、入り口から入りにくい車椅子用トイレが一番困る。現実には、入りにくいものが多い。それを改善して欲しい。

委員 長：井の頭線の駅務室の横に「筆談機あります」と表示してありましたが、これは良かったと思います。駅の対応の仕方が旨くいつているといいと思います。

委員 長：これはJR吉祥寺駅から実際に電車へ乗り込むときの様子の写真ですが。

委員 長：渡し板が無いとは思えない。なぜ使わなかったのか。

委員 長：担当者が、みんなに注目されて、あがってしまったのかもしれませんが。ハードの整備だけでなく、社員教育も重要だと感じます。そのほか、駅のことでは何かございませんか。吉祥寺駅（JR・京王）のエレベーター設置計画は、どうなっていますか。

事務局 長：JRは、当初平成17年度に設置する予定でした。しかし、耐震改修工事を実施する必要がでてきたため、耐震改修工事と併せてエレベーターを設置することになりました。平成20年頃を目途に設置すると聞いています。

京王は、買収したユザワヤビルの改修計画が今のところない事と、地下の問題もあって、現時点ではエレベーターの設置は難しいと聞いています。

委員 長：京王はユザワヤビルを取得したことで、空間的な自由度は増したはずですね。それでも出来ないということなのでしょう。

事務局 長：いろいろと検討していると思いますが、大改修を伴います。ただ、平成22年度までに解決してほしい内容と考えています。

委員 長：京王電鉄に対して、市の方からも言っていたきたいと思います。

### 三鷹駅

委員 長：三鷹駅のラッチ内に新しくできた多機能トイレについてですが、京王電鉄のトイレは赤と青で表示してあり、一般的だと思います。JRも一部は赤と青と分けて表示していますが、多くの場合は補助的に色がついている程度です。白抜きの案内標識だと解りにくいと感じましたが。

委員 長：一時期、男女共同参画の関係で、男が青・女が赤とか「それは宜しくない」という事で大分議論ありました。

委員 長：いろいろご意見はあると思いますが、実験をして皆さんの認知度を確認してはどうでしょうか。

改札から出た右側にエレベーター等を設置しましたが、案内としては、うどん屋さんの看板しか見えませんが。

事務局 長：柱や路面上にシールを貼ることについて、JRから概ね了解をいただいております。

ます。現在、デザイン等を検討・協議している段階です。案内看板を設置することも考えられますが、JRとの協議・協定等が必要となりますので、シールでの対応で今のところ考えております。また、三鷹駅の改修工事完了後には、自由通路も含めてサイン計画をトータル的に考えてもらうようJRと協議しております。

委員：早急に案内サインをお願いしたい。

委員長：駅の北口側に新たなスロープが設置されましたが、階段との違いはどうでしょうか。

委員：高齢な方からすると、スロープもあった方がいいと思います。

委員長：ただし、車椅子の方がこのスロープを利用しますと、連携が悪くて、エレベーターには行けませんから案内板があった方がいいですね。

事務局：車椅子の方に対するエレベーターへの経路が分かるように、案内板の設置を検討しております。

### ●バス事業について

委員長：路線バスのバリアフリー対応車両の台数がまだ少ないように感じましたが、どうですか。

委員：ムーバスのバリアフリー対応が、どのようになっているか気になります。

委員：東小金井コースのバスは、何台かあるそうです。

委員：バスの後ろに出入口があり、乗る場所は狭いようです。

委員長：ムーバスは、6メートル道路でも通行しています。そのため、側面の出入り口より、車両背後から乗降できるニーリングタイプのような車両に買い換えてもらいたいと思います。また、車椅子以外のバギー車や手押し車が利用する際には、簡便な方法で乗り降りできる構造もあわせて検討して欲しいと思います。

### ●その他について

委員長：本日の視察で、その他にお気づきの点がありましたらお願いします。

委員：先ほど、古いタイプの券売機について議論しましたが、新しい券売機についても確認する必要があると思います。

事務局：事務局にて行います。

委員：資料の写真を見ても足回りが心配ですね。

委員長：車椅子の方が券売機に横付けできたとしても、タッチパネルは角度によって暗く見え、使いづらいのではないかと思います。

委員：京王電鉄の券売機を見ていて思ったのですが、タッチパネルよりボタンの方がその位置を覚えてしまえば逆に楽だと思いました。

委員長：毎日利用されている目の不自由な方いるとすれば、ボタンの方が左からいくつめといった感じで分かりやすい。液晶ですと、逆に分かりにくい。

委員：新型という意味が解らないです。

委員：こういうことになってしまうのは、製作する際に、当事者を入れないで開発しているからではないかと思います。

委員：新型で良くなったというが、足回りは良くなっていないように感じます。  
委員：もし横付けにして使用したとしても、隣が使いなくなってしまいます。  
委員：JRも京王電鉄もパネルの向きが上向きなので、上から見下ろすようになって  
います。下から見ると見にくいように感じました。  
委員長：角度を固定することが良いことなのか、いろいろな疑問点がありますね。  
事務局：事務局からもJRに伺ってみます。

## □まとめ

委員長：たくさんのご意見をいただきましたが、事務局の方でまとめていただき、次回の資料としていきたいと思えます。こういったご意見をまとめて、事業者伝えていきたいと考えております。これ以外にもご意見等がありましたら、事務局へ提出願います。

事務局：記入できるような資料をご用意いたしました。また、お電話でも構いません。

委員：先ほどの新型の券売機にも立位と座位があるとすると、バリアフリー化するなかで、立位だけでなく、座位の人のための券売機を別に設けることも考えてもいいのではないかと思います。

委員長：新宿駅に以前たくさんのお客電話があり、高い位置にありました。しかし、低い位置が利用しやすいとなると、全部低い位置になってしまう。今、ご指摘の通り全部同じというより、いろんな選択肢がある方が良く思う。

委員：座位の人の所作も考慮した券売機が開発・設置されていると思えます。しかし今回の視察で、券売機すべてが標準化され、同じような構造になっていました。それが、すべての人に利用しやすいのかということそうではなかった。そこが大きな問題点と感じました。

委員長：その通りですね。券売機の画面が一定の角度になっていることが問題であり、高さを変えられるなどの工夫がもう少しあった方がより便利になると感じました。

委員長：それでは、その他にお気づきの点があれば、資料に書き込んでもらいたいと思えます。市としては、市の問題でないということも多々あると思えますが、そこをつないで貰いたいと思えます。ここまでできましたが何かありますか、皆さんよろしいですか。今後のスケジュールを事務局お願いいたします。

事務局：お配りした資料の方に、今日発言された内容以外にも気がついた点があればご記入していただき、6月いっぱいまでにまちづくり推進課の方へ提出をお願いします。委員からのご意見をもとに事務局にて項目ごとに整理していきます。10月の初旬に第3回目を考えております。その場で、事業者と内容ある議論を展開していきたいと考えております。

委員長：頂いた資料は空欄がたくさんあります。今日、話し合った内容は事務局にて整理してください。それ以外のことについては、委員の方からご意見を資料に記入して、事務局へ提出し整理してくれるということですね。

事務局：そのとおりです。

委員長：他に何かございませんか。

委員：文化会館の周りの舗装改修について可能だと聞き、ありがたいことだと思っています。

事務局：主管課の予算との問題はありますが、この委員会の中で出た内容（石畳舗装のフラット化）を主管課と文化会館に伝えてあります。

委員長：資料は、今日、視察した以外にも武蔵境駅などがありますので、お気づきの点があれば事務局まで記入して提出願います。  
それでは、以上で委員会を閉会します。

次回日程：10月 3日（火）午後6時から

会場：後日、連絡します。

\*議事録は各委員に発言内容を確認し、市ホームページに公開します。

以上